

昭和59年常設展示

文書にみる埼玉の歴史



6月1日(金)～9月29日(土)

埼玉県立文書館

開催にあたって

常設展示は、毎年一定のテーマのもとに、本館収蔵史料を順次紹介していくものです。

今年度は、「うつりゆく庶民の旅」をテーマといたしました。内容は大きく近世と近代に分けられ、近世では寺社参詣や湯治の旅など信仰と遊興的なものを中心にし、あわせて当時の旅のしくみがうかがえるような構成となっています。

特に、ことしは秩父札所が成立してから750年にあたる年ともいわれておりますので、その関係の史料に焦点をあててみました。

近代になると庶民の旅の様相は一変し、鉄道旅行が中心となりました。本県の行政文書には、明治期の鉄道建設に関する史料が豊富に含まれておりますので、そのうちから特色のあるものを選択し、展示いたしました。

開催にあたり、貴重な史料を御寄贈、御寄託いただいた所有者各位、ならびに関係諸機関に厚く御礼申し上げます。

昭和59年6月

埼玉県立文書館長 秋葉 一 男

展 示 解 説

秩 父 札 所

札所とは、「補陀処」つまり観音菩薩をまつた場所のことである。秩父札所は、いつの頃からか、西国、坂東の札所とともに日本百観音霊場に数えられるようになり、一躍有名になった。特に、街道の整備が進み、旅の安全が確保される江戸時代には、最盛期を迎え、近郷はもちろん江戸や全国各地からの参詣人でにぎわった。

参 詣 の 旅

江戸時代の代表的な庶民の旅は、伊勢参りや善光寺参りなどの参詣の旅である。これらの旅は、寺社と参拝者との仲介の役割を果たした御師によって広められた。当時の旅の形態は、村落を中心に組織された講による団体旅行が一般的であった。代表者が参拝し、御札をもらってくる代参講もよく行われた。

往 来 手 形

幕府は、交通の要所に関所を設け、旅行者や荷物の通行を往来手形によって厳しく取締った。往来手形には、旅人の名前、村名はもちろん、旅の目的、領主の名前なども書かれていた。女手形にいたっては、どんな女性か、大女か小女かまで記載されていて、通行にあたっては、特に厳しく取調べられた。

湯 治 の 旅

信仰に基づく旅に次いで多かったものに、湯治の旅がある。温泉入浴は一種の医療行為であるとともに、収穫を終えた後の農民の大きな娯楽であり、参詣の旅の途中の楽しみでもあった。本県からは、上州の草津、伊香保、相州の箱根などに出かけるものが多く、かな

りの期間滞在することもあった。

高 崎 線 ・ 東 北 線 の 開 通

高崎線の工事は、岩倉具視などによって創設された日本鉄道会社の手によって、明治15年(1882)から川口を基点に始められた。上野～熊谷間38哩(61.2km)は、明治16年7月26日に完成し、明治17年6月25日までには上野～高崎間が全通した。明治18年3月16日、大宮駅が開設され、同年7月16日に大宮～宇都宮間、(東北線)の営業が開始された。

幻 の 鉄 道

明治20年代後半から30年代にかけて、埼玉県内の鉄道網は著しく整備された。県西部に川越鉄道、県東部に東武鉄道、秩父地方に上武鉄道が開通した。しかし、計画されながら実現されず、幻と化して消え去った多くの鉄道があった。

馬 車 鉄 道

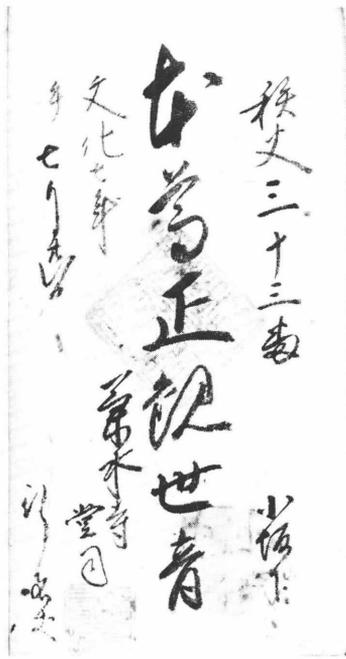
鉄道の開通は県内の交通に大きな刺激を与えた。高崎線・東北線開通後、一時、県内でさかんだったのは、馬車鉄道の敷設である。明治26年、千住～粕壁間に新設されたのを皮切りに、大宮～川越間、吹上～行田間、入間川～飯能間、入間川～青梅間等に馬車鉄道が敷設された。

渡 船 と 船 橋

明治16年7月28日、高崎線上野～熊谷間が開通し、国内も殖産興業の波にのって、交通量も増加する一方なので渡船での往来ではこと欠く状態となった。そこで県内各所で船橋(板橋)の架設が行われた。



1. 秩父三十四箇所順礼納経帳



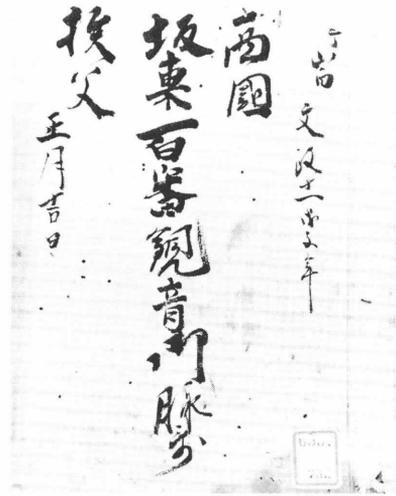
4. 秩父順礼納経帳



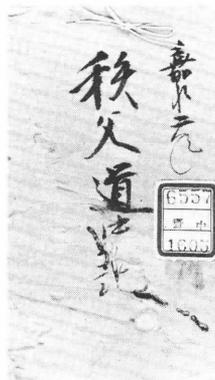
3. 秩父一番四万部寺御礼



10. 秩父三拾四所御詠歌



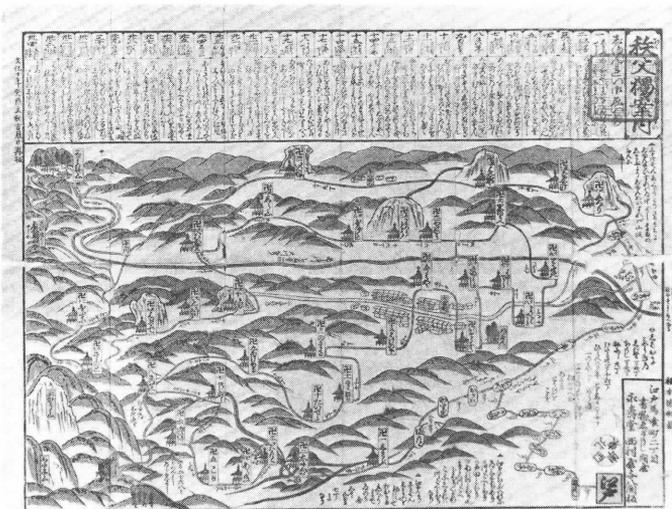
11. 西国・坂東・秩父百番観音御脉(詠)歌



7. 秩父道中記



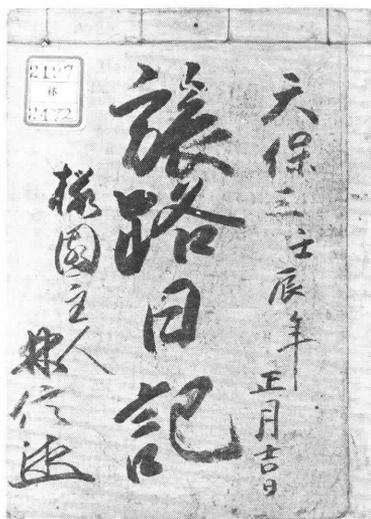
12. 秩父巡礼縁記



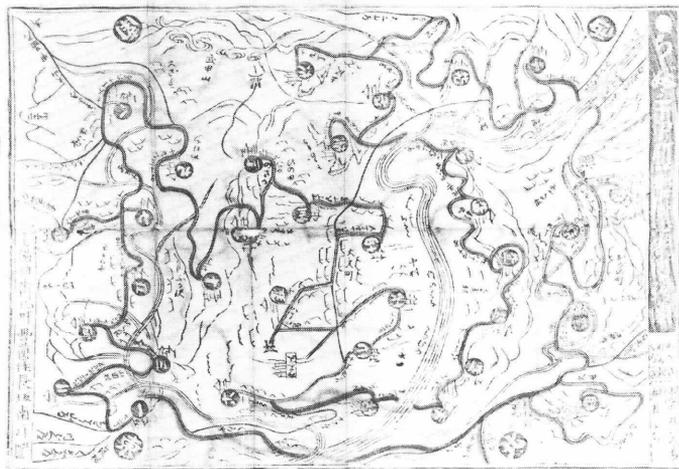
15. 秩父独案内図



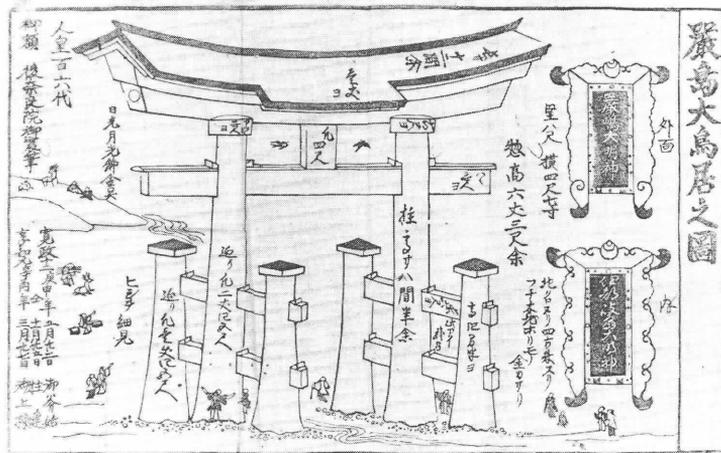
14. 秩父巡礼独案内記



36. 旅路日記



18. ちちぶ三十四所順礼道案内絵図



32. 巖島大鳥居之図



26. 榛名神社御礼



30. 河内屋庄右衛門引札



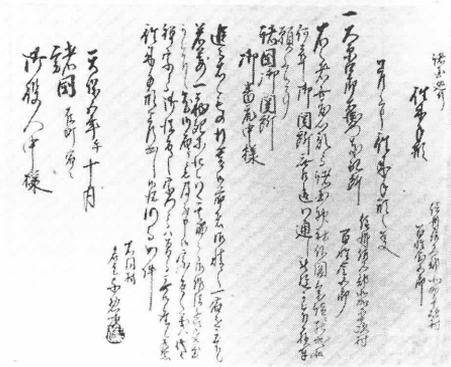
31. 諸国定宿帳



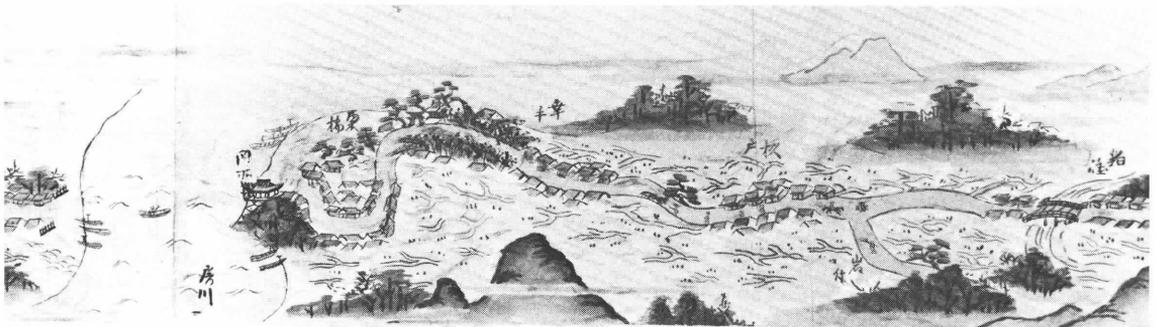
29. 東海道中膝栗毛



47. 上州草津温泉図



41. 往来手形



42. 日光道中絵図

展 示 文 書 目 録

番 号	文 書 名	年 号 (西 曆)	文 書 番 号
近世庶民の旅			
— 秩 父 札 所 —			
1	秩父三十四箇所順礼納経帳	文化7年(1810)	鬼久保家文書 3382
2	納経帳	天保10~14年(1839)	加藤家文書 181
3	秩父一番四万部寺御礼	安政2年(1855)	福島(卓)家文書 21
4	秩父順礼納経帳	文久3年(1863)	諸井家文書 423
5	神社仏閣納経拜礼	嘉永7年(1854)	福島(卓)家文書 20
6	秩父三十四ヶ所納経帳	嘉永元年(1848)	県立浦和図書館蔵
7	秩父道中記	嘉永2年(1849)	野中家文書 1605
8	秩父三拾四ヶ所順礼手控	安政5年(1858)	林家文書 2475
9	新板秩父道中記	文化7年(1810)	県立浦和図書館蔵
10	秩父三拾四所御詠歌	嘉永7年(1854)	会田家文書 1855
11	西国・坂東・秩父百番観音御脉(詠)歌	文政11年(1828)	野中家文書 762
12	秩父巡礼縁記	正徳4年(1714)	県立浦和図書館蔵
13	秩父第一番略縁記		県立浦和図書館蔵
14	秩父巡礼独案内記	延享2年(1745)	県立浦和図書館蔵
15	秩父独案内図	文化10年(1813)	県立浦和図書館蔵
16	秩父札所案内図	元文3年(1738)	県立浦和図書館蔵
17	秩父札所案内絵図		県立浦和図書館蔵
18	ちちぶ三十四所順礼道案内絵図		武笠(昇)家文書 264
19	秩父三十二番絵図		野中家文書
20	秩父札所順礼神社仏閣古跡独案内		県立浦和図書館蔵
21	秩父札所のうつりかわり(パネル)		
— 参 詣 の 旅 —			
22	参宮日待手控牒	文政11年(1828)	野中家文書 1053
23	伊勢講回章		野中家文書 5249
24	伊勢道中日記	享和4年(1804)	加藤家文書 528
25	榛名代参講銭取立帳	文政13年(1830)	森田家文書 1542
26	榛名神社御礼		野中家文書
27	東山西山京名所独案内		野中家文書
28	行手のしおり	文久元年(1861)	平山家文書 1235
29	東海道中膝栗毛		宇野家文書 2580
30	河内屋庄右衛門引札		野中家文書
31	諸国定宿帳	文久2年(1862)	飯島(徳)氏収集 176
32	巖島大鳥居之図		会田家文書 7860

番号	文 書 名	年 号 (西 曆)	文 書 番 号
33	高野山独案内		平川家文書 1856
34	参州鳳来寺絵図		平川家文書 1852
35	西国巡礼独案内	天保14年 (1843)	篠崎家文書 4223
36	旅路日記	天保3年 (1832)	林家文書 2472
37	旅路日記行程図 (パネル)		
— 往 来 手 形 —			
38	往来手形	安永9年 (1780)	森田家文書 6595
39	往来手形	文政2年 (1819)	新井家文書 2648
40	往来手形	慶応4年 (1868)	相沢家文書 2436
41	往来手形	天保5年 (1834)	宇野家文書 1100
42	日光道中絵図		稲生家文書 774
— 湯 治 の 旅 —			
43	伊香保温泉入湯日記帳	嘉永3年 (1850)	野中家文書 2343
44	上州河原温泉入湯中留守見舞受納帳	文久3年 (1863)	久保家文書 3394
45	諸国温泉鑑		会田家文書 7815
46	上州四万温泉之図		野中家文書
47	上州草津温泉図		会田家文書 7813
48	諸国温泉鑑にみられる温泉 (パネル)		
近代の交通			
— 高崎線・東北線の開通 —			
49	日本鉄道川口停車場設置願	明治16年 (1883)	行政文書 明1729
50	拾要便覧 (高崎線・東北線汽車発着時間表)	明治25年 (1892)	篠崎家文書 4950
51	従東京上野至武州熊谷蒸気車往復繁栄之図 (写真)	明治16年 (1883)	県立浦和図書館蔵
— 幻 の 鉄 道 —			
52	江南鉄道出願路線図	明治29年 (1896)	行政文書 明2430
53	武総鉄道株式会社起業目論見書附属絵図面	明治29年 (1896)	行政文書 明2430
— 馬 車 鉄 道 —			
54	草加馬車鉄道布設出願方ニ付内務大臣指令書	明治31年 (1898)	行政文書 明2466
55	千住馬車鉄道千住粕壁間往復乗車賃表	明治29年 (1896)	行政文書 明1763
56	千住馬車鉄道会社車台図	明治26年 (1893)	行政文書 明1763
57	入間川を渡る馬車鉄道の風景画 (写真)		
— 渡 船 と 舟 橋 —			
58	利根川通栗橋宿渡船賃定書	明治11年 (1878)	行政文書 明1715
59	利根川通中瀬村地先船橋架橋図	明治15年 (1882)	行政文書 明1736
60	利根川通妻沼村地先船橋架橋絵図面	明治17年 (1884)	行政文書 明1546
※会期中に一部展示替えを行うことがあります。		表紙=東山西山京名所独案内より	
発行 昭和59年6月 埼玉県立文書館 浦和市高砂4-3-18 電話0488(65)0112		印刷所 須江印刷株式会社	